

コロナで変動する 国際秩序



外交

Vol.62
Jul./Aug. 2020

今月の表紙

BLM、トランスジェンダー、コロナ禍。米国社会は「ねじれ」に直面する (AP / アフロ)

巻頭インタビュー 葛西健 (世界保健機関 (WHO) 西太平洋地域事務局長)

感染抑制のカギは加盟国との信頼醸成

対談 白石隆 (熊本県立大学) × 田所昌幸 (慶應義塾大学)

新しい社会契約 問い直される国家

感染症との闘いを左右した政治と科学のバランス 鈴木一人 (北海道大学)

世界に向けた日本の保健・医療イニシアティブ 北岡伸一 (国際協力機構理事長)

国際社会に求めたい明確な関与と連帯 特別寄稿 ルワンダからのメッセージ
チャールズ・ムリガンデ (元駐日ルワンダ大使)

経済の長期停滞で進む保護主義とサプライチェーン再編 伊藤元重 (学習院大学)

感染症対策で問われる個人情報保護 湯浅聖道 (情報セキュリティ大学院大学)

課題多いワクチン・治療薬の開発 中村幸司 (NHK)

コロナ禍によるグローバル停戦は可能か 東大作 (上智大学)

6

14

24

32

38

45

50

56

62

70

スウェーデンの対コロナ独自戦略 清水謙 (立教大学)

ブラジル 国軍の「調整権」をめぐる政治闘争 二宮正人 (サンパウロ大学)

危機に台頭するコンパクト・デモクラシー 上久保誠人 (立命館大学)

緊迫の武漢 邦人帰国に取り組む 植野篤志 (外務省)

世界各地における邦人出国支援 森和也 (外務省)

76

82

89

FOCUS

先鋭化する 米中対立

不信深めるアメリカの対中姿勢 佐橋亮 (東京大学)

「バイデン政権」で対中政策はどう変わるか カート・W・トン (LTC)

国際秩序をめぐる競争を激化させる中国 山口信治 (防衛研究所)

長期化する「習近平時代」の論理と戦略 鈴木隆 (愛知県立大学)

香港危機は世界の危機へ 倉田徹 (立教大学)

国際生産システムをみる「眼」の刷新を 猪俣哲史 (アジア経済研究所)

100

107

114

120

124

131

連載

92 数字が語る世界経済 伊藤慎悟 (国際経済研究所)

94 文政権統一政策 澤田克己 (毎日新聞)

96 BLM運動の射程 矢口祐人 (東京大学)

136 キャリアの話聞こえよう シントロン 大久保泉 (采大統領外遊選アドバイザ)

140

144 ブックレビュー 大庭三枝 (神奈川大学)

150 いまを読む5冊 松井孝太 (杏林大学) 明石純一 (筑波大学)

153 英文目次 IN&OUT